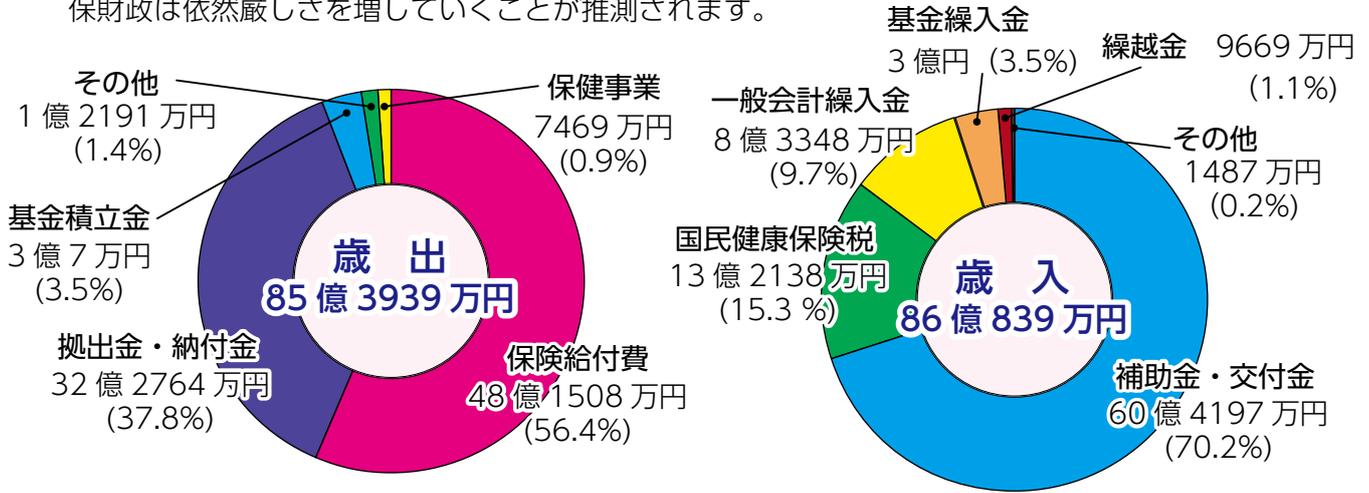


国民健康保険の財政状況

平成 27 年度決算状況については、前年度繰越金や国保財政調整基金の取り崩しで財政収支の均衡を図りました。

国民健康保険加入者数は年々減少している一方で、1人当たりの医療費は増加傾向にあり、国保財政は依然厳しさを増していくことが推測されます。



一方で、平成 23 年度に国保税率などの改定を行いました。加入者の減少や景気の悪化などを背景とした加入者の収入の減少などにより、税収が伸び悩んでいることも原因の一つとなっています。

医療費に対する国保税収入の割合は、平成 19 年度で 39% でしたが、平成 27 年度では 27% となっています。

国保財政の悪化には、加入者数は年々減少している一方で、加入者の高齢化や医療の高度化などによる 1 人当たりの医療費の増加が影響しています。

こうした厳しい状況の中、市が国保財政の改善に取り組むことにも、加入者一人一人が自分の健康に関心を持つことが国保財政改善への第一歩です。

近年、本市の国保財政は厳しい状況が続いています。国民健康保険特別会計は、平成 18 年度から単年度収支は赤字が続いており、前年度繰越金や国民健康保険財政調整基金を取り崩して収支を図ったところでした。

国民健康保険 (国保) は、病气やけがのときに安心して医療が受けられるように、加入者が保険税を出し合い、必要な医療費に充ててお互いに助け合う医療保険の一つです。

■ 厳しい財政状況

国保加入者、医療費、国保加入者 1 人当たりの保険税・医療費の推移

年度	国保加入者	医療費	1 人当たりの国保税	1 人当たりの医療費
平成 23 年度	1 万 7231 人	58 億 1370 万円	8 万 6648 円	33 万 7398 円
平成 24 年度	1 万 6772 人	58 億 1236 万円	8 万 6316 円	34 万 6551 円
平成 25 年度	1 万 6342 人	58 億 9779 万円	8 万 8969 円	36 万 898 円
平成 26 年度	1 万 5812 人	56 億 7126 万円	8 万 7483 円	35 万 8668 円
平成 27 年度	1 万 5339 人	56 億 6840 万円	8 万 7382 円	36 万 9542 円



医療費を抑えるには?

▼「特定健診」を受けましょう
国保の医療費を抑えるためには、私たち一人一人が健康な体を維持することが大切です。

国民健康保険では、皆さんの健康を守り、安心して生活できるように、特定健康診査・特定保健指導の実施などを行い、病気の早期発見・早期治療、重症化を抑えるなどの健康づくりを進めています。

年に一度は必ず健診を受け、健康づくりに努めましょう。

▼「ジェネリック医薬品」を活用しましょう!
ジェネリック医薬品とは、低価格でありながら、新薬と同等の安全性や効能・効果が認められた医薬品のことです。

窓口での負担も減りますので、かかりつけの医療機関や薬局に相談し、積極的に活用しましょう。

※「ジェネリック医薬品希望シール」は市役所窓口で配布しています

▼問い合わせ先

保険健康課国民健康保険班
☎ 11111 内線 231